



## 2020年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2020年1月31日

上場会社名 東京特殊電線株式会社  
 コード番号 5807 URL <http://www.totoku.co.jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 鈴木 義博

問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 松島 英寿

TEL 0268-34-5211

四半期報告書提出予定日 2020年2月10日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2020年3月期第3四半期の連結業績(2019年4月1日～2019年12月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第3四半期	13,281	9.6	1,728	5.4	1,763	6.3	1,375	7.7
2019年3月期第3四半期	14,686	3.0	1,826	15.8	1,881	12.8	1,489	5.1

(注) 包括利益 2020年3月期第3四半期 1,800百万円 (22.2%) 2019年3月期第3四半期 1,473百万円 (35.0%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第3四半期	202.56	
2019年3月期第3四半期	219.37	

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期第3四半期	22,894	14,708	61.3	2,065.43
2019年3月期	21,984	13,280	57.2	1,852.74

(参考) 自己資本 2020年3月期第3四半期 14,026百万円 2019年3月期 12,582百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期		30.00		30.00	60.00
2020年3月期		30.00			
2020年3月期(予想)				30.00	60.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	17,500	6.8	2,000	5.4	2,040	6.3	1,350	27.1	198.79

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
以外の会計方針の変更 : 無  
会計上の見積りの変更 : 無  
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期3Q	6,808,788 株	2019年3月期	6,808,788 株
期末自己株式数	2020年3月期3Q	17,874 株	2019年3月期	17,704 株
期中平均株式数(四半期累計)	2020年3月期3Q	6,790,961 株	2019年3月期3Q	6,791,207 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

○添付資料の目次

1.	当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
	(1) 経営成績に関する説明 .....	2
	(2) 財政状態に関する説明 .....	2
	(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2.	四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
	(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
	(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
	四半期連結損益計算書	
	第3四半期連結累計期間 .....	5
	四半期連結包括利益計算書	
	第3四半期連結累計期間 .....	6
	(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
	(継続企業の前提に関する注記) .....	7
	(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
	(セグメント情報等) .....	7
	(重要な後発事象) .....	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間の連結業績につきましては、売上高は、自動車向けシート用ヒータ線、スマートフォンのカメラモジュールの手振れ補正用のサスペンションワイヤは堅調に推移しましたが、スマートフォン等の基板導通検査治具に使用されるコンタクトプローブ、鉄道ケーブル、プリンター等に使用されるフレキシブルフラットケーブル、パソコン等の電源トランスに使用される三層絶縁電線の減少、また、米中貿易摩擦による影響を受けて中国子会社の焼付線が需要減少したことにより、前年同期比1,404百万円減少し13,281百万円となりました。

営業利益は、フィリピン子会社の新工場の操業が安定したことにより原価低減がはかられ、原価率は低下しましたが、全般的な受注減少により、前年同期比98百万円減少し1,728百万円となりました。

経常利益は、営業利益の減少や為替差損の影響等により、前年同期比117百万円減少し1,763百万円となりました。

親会社株主に帰属する四半期純利益は、経常利益の減少により、前年同期比114百万円減少し1,375百万円となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末比で910百万円増加し22,894百万円となりました。主な要因は、現金及び預金78百万円、たな卸資産83百万円の減少がありましたが、受取手形及び売掛金549百万円、投資有価証券699百万円の増加によるものであり、前連結会計年度末比4.1%の増加となりました。

負債は、前連結会計年度末比で517百万円減少し8,185百万円となりました。主な要因は、有利子負債99百万円、未払費用200百万円、未払法人税等116百万円の減少によるものであり、前連結会計年度末比6.0%の減少となりました。

純資産は、前連結会計年度末比で1,428百万円増加し14,708百万円となりました。主な要因は、為替換算調整勘定173百万円の減少がありましたが、利益剰余金967百万円、その他有価証券評価差額金456百万円の増加によるものであり、前連結会計年度末比10.8%の増加となりました。

これらの結果、自己資本比率は前連結会計年度末比4.0ポイント増の61.3%となりました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

最近の業績の動向等を踏まえ、2019年10月31日に公表した2020年3月期（2019年4月1日～2020年3月31日）の連結業績予想を下記のとおり修正いたします。

#### 2020年3月期の連結業績予想の修正（2019年4月1日～2020年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 16,800	百万円 1,730	百万円 1,720	百万円 1,200	円 銭 176.70
今回発表予想 (B)	17,500	2,000	2,040	1,350	198.79
増減率 (B - A)	700	270	320	150	—
増減率 (%)	4.2	15.6	18.6	12.5	—
(ご参考) 前期実績 (2019年3月期)	18,786	2,113	2,176	1,851	272.69

(注) 上記業績予想については、現時点において入手可能な情報に基づいて当社が判断したものであり、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

#### (連結業績予想修正の理由)

前回の業績予想修正公表では、下期の景気回復の遅れを見込んで業績を下方修正いたしましたが、本体での主力製品である、三層絶縁電線、コンタクトプローブ、サスペンションワイヤ並びに国内子会社、中国子会社での売上が増加する見込みである状況を受け、連結業績予想をそれぞれ上方修正するものであります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	4,302	4,224
受取手形及び売掛金	3,658	4,207
商品及び製品	689	642
仕掛品	439	413
原材料及び貯蔵品	478	468
未収入金	82	74
預け金	3,500	3,500
その他	149	169
貸倒引当金	△8	△9
流動資産合計	13,292	13,691
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	6,958	7,042
機械装置及び運搬具	10,137	10,607
工具、器具及び備品	2,101	2,142
土地	1,142	1,141
リース資産	86	86
その他	251	120
減価償却累計額	△14,838	△15,130
有形固定資産合計	5,839	6,009
無形固定資産		
無形固定資産	53	49
投資その他の資産		
投資有価証券	822	1,521
繰延税金資産	1,756	1,408
退職給付に係る資産	14	21
その他	266	253
貸倒引当金	△62	△61
投資その他の資産合計	2,797	3,144
固定資産合計	8,691	9,203
資産合計	21,984	22,894

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,086	2,158
短期借入金	1,103	1,221
1年内返済予定の長期借入金	212	34
未払金	244	226
未払法人税等	225	108
未払費用	699	498
その他	87	120
流動負債合計	4,659	4,369
固定負債		
長期借入金	1,193	1,167
繰延税金負債	165	106
退職給付に係る負債	2,580	2,446
その他	105	95
固定負債合計	4,044	3,815
負債合計	8,703	8,185
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,925	1,925
資本剰余金	263	358
利益剰余金	10,495	11,462
自己株式	△24	△24
株主資本合計	12,659	13,722
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	147	603
為替換算調整勘定	197	23
退職給付に係る調整累計額	△422	△323
その他の包括利益累計額合計	△77	304
非支配株主持分	698	682
純資産合計	13,280	14,708
負債純資産合計	21,984	22,894

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
(四半期連結損益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
売上高	14,686	13,281
売上原価	11,107	9,857
売上総利益	3,578	3,424
販売費及び一般管理費	1,752	1,696
営業利益	1,826	1,728
営業外収益		
受取利息	9	7
受取配当金	12	11
為替差益	29	3
持分法による投資利益	17	5
補助金収入	2	2
受取報奨金	2	18
保険返戻金	8	0
有価物売却益	23	22
その他	8	11
営業外収益合計	114	83
営業外費用		
支払利息	46	42
転籍特別調整金	4	-
その他	8	6
営業外費用合計	59	48
経常利益	1,881	1,763
特別利益		
固定資産売却益	78	0
投資有価証券清算益	31	-
特別利益合計	110	0
特別損失		
固定資産除売却損	25	11
減損損失	-	18
投資有価証券評価損	-	10
投資有価証券売却損	-	6
清算関連費用	10	-
特別損失合計	35	46
税金等調整前四半期純利益	1,955	1,716
法人税、住民税及び事業税	369	282
法人税等調整額	14	16
法人税等合計	383	298
四半期純利益	1,571	1,418
非支配株主に帰属する四半期純利益	82	42
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,489	1,375

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
四半期純利益	1,571	1,418
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△79	457
為替換算調整勘定	△133	△173
退職給付に係る調整額	117	98
持分法適用会社に対する持分相当額	△3	△0
その他の包括利益合計	△98	381
四半期包括利益	1,473	1,800
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,397	1,716
非支配株主に係る四半期包括利益	75	83



(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

当社グループは「電線・デバイス事業」の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。